

くらしのメニュー おたより 115号

令和4年9月1日

私のひとりごと

石丸博巳

今年の夏は本当に異常でしたね。梅雨がほとんどなくて猛暑日が続いたと思ったら、又梅雨みたいな日が続いて、それも毎日全国のどこかで豪雨被害が出るほどの大雨続き。これを書いている8月22日は三国も久しぶりに雨を見ない日でした。前々日は新聞に出るほど降りました。

東北地方では連日の大雨で、青森のねぶた祭りや、秋田の竿灯祭りなどが終わった後で良かったものの、河川の氾濫なども続いて大きな被害です。福井県も丹南地方は大変で交通網が全て遮断されるという災害でした。道路も、鉄道も関西方面に行くには岐阜県白鳥経由しか行かれないのです。本当に大変な思いをされた方々にはお見舞い申し上げます。



ところで、5月の新聞に、ツバメの営巣がここ30年で6割程度に減少しているため、県の自然史博物館で営巣マップを作ると書いてありました。我が家のツバメの巣作りは何十年も続いて、今年は3月から先日8月の20日に最後の巣立ちが終わって終了しました。今年は6回も巣作りがありました。例年の事ですがその間はヒナの糞をよけるのと、猫やカラスから守るため、私の車を車庫の外に出しておかなくてはいけません。半年間大変な思いをします。

ある時、まだ飛ぶ事が出来ないヒナが巣から落ちてしまいました。人が触ってしまうと親鳥はもう育てないと言いますが、かわいそうなので手でそっと捕まえて巣の中に戻してやりました。案の定、すぐに落とされました。これも自然のなせる業です。どうしようもありません。

でも、6回目の最後のツバメ。3羽のひながかえり、まだ猫にやられる程には成長していないと思い、車を巣の下に置いておいたら、最近の猫は何でもいいのでしょうか、車の屋根から巣に飛びついて少し壊して、一羽を取ってしまいました。こりゃ可哀そうと車を外に出しましたが、また一羽が自分で落ちてしまいました。人間の手で触ったらまた落とされると見ていたら、残りの一羽も落ちてしまったので、どうしようもなく、二羽ともそっと別の壊れていない巣に入れてやりました。心配しましたが、気が付いた親鳥はその二羽に、せっせと餌を運び、めでたく20日に飛び立っていきました。大変な思いで見守っているのがわかるのか、車庫の中を一回りして飛び立って行きました。

今月の写真紹介

住宅新築

あわら市花乃杜

Y・O様



施主様の言葉

約10年前、ご縁があり関西から福井県に引っ越してきて、ずっとアパートと借家で暮らしていました。将来も安心して落ち着ける場所が欲しい!という思いから、家を建てることにしました。

間取りは、地べたに座ってくつろげる畳のスペースが欲しいとか、一人一部屋欲しいという要望を挙げておりました。特に畳のスペースはこれまでの家族の過ごし方で、あまりテーブルとイスに座ってというスタイルではなかったのが大切にしていたのですが、大満足の提案をして下さり、今ではすっかり家族の憩いの場です。また、キッチンから食卓への開放的な間取りもとても気に入っています。



私達は先に土地が見つかり、いろんなハウスメーカーさんを見てまわりましたが、なかなかピンとこず、、、。そんな時にたまたま隣の草刈りをしていた方から石丸ハウセンター様を紹介され、施工事例も知っているお店や会社があり是非お願いしようと思いました。今ではそのご縁に感謝しています。 Y・O様



ずっと側にいる、という安心。

株式会社 石丸ハウセンター TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

イベント案内

9月3日(土)は3年ぶりの「帯のまち流し」です。三国神社を中心とした一部の地区で行われます。勿論、私の家の前も通ります。

先日、まち協が発売した「三国節のれん」を買いましたので、提灯と共に玄関先に飾ります。通ったら見てくださいね。